

平成 28 年度

土木部 重点施策・事業の進捗状況

(1) 枚方市総合交通計画の策定

重点施策・事業 における目標	本市の将来都市像の実現を図る観点から、交通事業とまちづくりが連携した総合的かつ計画的な交通施策として、平成 29 年度「枚方市総合交通計画」の策定に向けた取り組みを進めます。
平成 28 年度の 取り組み	計画策定に向け、市民や各交通関係機関が参画する協議会を立ち上げます。 また、さまざまな意見を聞くための市民ワークショップを行います。 平成 28 年度当初予算：13,938 千円

9 月末の
進捗状況
【○】

検討体制の構築として、枚方市総合交通計画協議会を立ち上げ、第 1 回協議会を開催した。また、広く交通利用者の方の意見を聞くため、交通まちづくりワークショップを開催するとともに、市民、事業者等を対象に交通アンケート調査を実施した。

(2) 枚方市駅周辺再整備ビジョン推進事業

重点施策・事業 における目標	人が集まるまちづくりの推進をめざし、市駅周辺再整備ビジョンの実現にむけた交通基盤整備の取り組みを進めます。
平成 28 年度の 取り組み	市駅周辺の交通環境の改善に向け、第 1 期実行計画として、市駅北口から文化芸術拠点へのアクセスとなる道路において、歩行者が安全で快適に回遊できるように、歩道の拡幅をはじめ、外周道路や駅高架下道路を活用するなど、より具体的な取り組みを進めます。 平成 28 年度当初予算：35,600 千円

9 月末の
進捗状況
【○】

市駅北口から文化芸術拠点へのアクセス道路の歩道拡幅や駅高架下道路の活用、また、外周道路の整備に向けて、詳細設計の委託を行った。

(3) 都市計画道路事業

重点施策・事業 における目標	都市基盤として安全・快適で活力を生む道路交通網の整備に取り組みます。
平成 28 年度の 取り組み	<p>新名神高速道路へのアクセス道路となる都市計画道路内里高野道線については、大阪府に対し、周辺環境に十分配慮した道路として早期に完成されるよう働きかけます。また、淀川を渡河する新橋の整備については、対岸市と連携しながら、早期実現に向けた取り組みを進めます。</p> <p>本市道路ネットワークの軸である都市計画道路については、安全で円滑な交通体系を構築するため、第二京阪道路や枚方市駅へアクセスする牧野長尾線や枚方藤阪線、さらに避難路や緊急時の運送経路の確保に繋がる御殿山小倉線や中振交野線の整備を計画的に進めます。</p> <p>また、国、府、警察と連携して取り組んでいる国道 307 号の渋滞対策については、(仮称) 責谷川沿い道路の都市計画決定に向け、取り組みます。</p>
	平成 28 年度当初予算：1,665,321 千円

9 月末の 進捗状況 【〇】	<p>淀川渡河橋について、国と大阪府により牧野高槻線が最適な位置であるとの基本的な方針が確認され、これを受け、対岸市と連携し、整備を明確に位置付けられるよう大阪府に要望を行った。また、「大阪府都市整備中期計画(案)別冊参考資料(案)」に牧野高槻線(淀川渡河橋)が個別事業として掲載された。</p> <p>都市計画道路について、牧野長尾線は、工事発注手続き及び鉄道との交差点の架道橋新設工事についての JR との工事協定を締結し、中振交野線、御殿山小倉線は、工事発注、用地買戻しの手続きを行った。枚方藤阪線については、事業用地の取得に向けて、対象地権者との交渉を進めた。</p> <p>国道 307 号の渋滞対策として、(仮称) 責谷川沿い道路については、都市計画案についての説明会を開催した。また、第二京阪道路と交差する津田北町 3 交差点も含めた第二京阪道路一般部の渋滞緩和対策については、沿道の寝屋川市及び交野市とともに国への働きかけを行った。</p>
----------------------	--

(4) 安全・安心な交通環境の創出

重点施策・事業 における目標	安全・安心な交通環境の創出を図るため、通学路の安全対策や自転車通行空間の創出に向け取り組みます。
平成 28 年度の 取り組み	通学路の安全対策としては、安全な歩行空間の確保を図るため、「通学路交通安全プログラム」に基づき、平成 27 年度に完成した JR 学研都市線の交野踏切拡幅整備に続き、第一藤阪踏切の拡幅整備や中宮第 2 号線の改良整備を進めます。また、安全で快適な自転車利用環境を創出するため、市内主要駅（枚方市駅、樟葉駅等）と周辺の公共施設における自転車通行空間の整備に向けた検討を進めます。 平成 28 年度当初予算：150,000 千円（中宮第 2 号線）、4,000 千円（自転車通行空間計画策定）

9 月末の 進捗状況 【○】	第一藤阪踏切及び中宮第 2 号線は年度内供用開始に向けて整備中。 自転車通行空間の整備については、（仮称）主要鉄道駅周辺自転車ネットワーク計画を策定中であり、現在アンケート調査や既往資料、枚方市総合交通計画の調査データを基にネットワーク路線選定に向けた検討を行っているところである。
----------------------	--

(5) 道路・公園等の効率的・効果的な維持管理

重点施策・事業 における目標	道路・公園等施設の安全性と機能性を維持するため策定した長寿命化計画に基づき、計画的な改修・更新を進めるとともに、効率的・効果的な維持管理を図ります。
平成 28 年度の 取り組み	道路や公園などの機能や安全性を確保するため、道路・公園等施設の長寿命化計画に基づき、国の補助金を活用しながら更新、改築等を行うとともに、これらの施設の異常や支障箇所の早期発見を目的に各関係機関との連携や部内でも引き続き定期的なパトロールを行うなど、迅速な対応に努めます。 また、主要道路リフレッシュ事業を継続的に進めるとともに、道路照明灯などの点検のほか、橋梁やトンネルについても精度の高い点検を行います。 平成 28 年度当初予算：58,000 千円（道路施設調査点検）、121,000 千円（橋梁修繕・補強事業）、126,000 千円（主要道路リフレッシュ事業）、50,000 千円（公園改築等）

9 月末の 進捗状況 【〇】	主要道路リフレッシュ整備事業として、岡東山之上東 1 号線舗装修繕工事及び楠葉中央線舗装修繕工事の発注を行い施工中。 橋梁長寿命化事業として、第九号線他修繕補強工事の発注を行い施工中。 道路附属物点検委託として、道路照明灯及び橋梁点検委託の発注を行い施工中。 公園施設長寿命化計画に基づき、実施設計業務を発注し完了した。また、工事として、鏡伝池緑地の公園遊戯施設の更新工事の発注を行い施工中。
----------------------	---

(6) 公園の整備と緑地保全や緑化推進によるみどり豊かな都市環境の創造

重点施策・事業 における目標	<p>日常生活の中で自然とふれあい親しめる場を確保するため、公園、緑道など緑地整備を進めます。東部地域の里山を市民全体の貴重な財産として保全継承していくため、里山保全に関する取り組みを進めるとともに、「里山保全基本計画」を現状に即した計画に改定します。さらに、平成28年3月に策定した「みどりの基本計画」に基づき、多くのみどりを育み、みどりとふれあうまちづくりを進めます。</p>
平成28年度の 取り組み	<p>東部公園は、引き続き第2期整備区域において緑地整備を進めます。星丘公園については、地域の憩いの場となる自然環境を活かした公園整備を図るため、計画的に用地取得を進めます。また、天満川緑道においては、災害時での避難路の確保や密集市街地における延焼防止を図るため、緑道の整備に向けて用地測量を実施します。</p> <p>里山保全については、地権者や地域の方などと意見交換会等を行い、効果的な施策の検討や情報発信を行うとともに普及啓発に努めます。</p> <p>また、まちなかの緑化を推進するため、花と緑のまちづくり基金を活用し、市民による緑化活動やまちなかの花壇整備等に対する支援を行い、良好な景観、拠点整備による地域のにぎわいの創出をめざすとともに「みどりの基本計画」の実行計画に基づき、市民・市民団体など多様な主体が連携できる場としてのプラットフォームづくりに取り組みます。</p> <p>平成28年度当初予算：570,000千円（公園整備）、480千円（里山保全事業）、17,111千円（花と緑のまちづくり事業、緑化推進事業）</p>

9月末の 進捗状況 【〇】	<p>東部公園の第2期施設整備工事は現在施工中。また、トイレ他増築工事（建築工事）と東部公園接道改修工事については、契約手続き中である。</p> <p>星丘公園については、用地取得に伴う手続きを進めている。</p> <p>天満川緑道は、用地測量の発注を行い、用地取得に向け作業を進めている。</p> <p>里山保全について、津田、穂谷の森づくり委員会、東部地域の地権者や関係ボランティア団体に対しアンケートを実施。また、9月には市民説明会兼意見交換会を実施した。さらに、里山ウォーキングを開催し、市民の里山保全意識の向上を図った。</p> <p>まちなかの緑化については、花と緑のまちづくり事業の募集を7月から開始し、現在、3団体から花と緑の拠点づくり事業の申請を受理し、選定審査会において審査を進めている。また、プラットフォームについては、仕組みの構築方法について検討を進めている。</p>
------------------------------	--